

2022年6月17日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社コサイン様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、株式会社コサイン様(北海道旭川市、代表取締役 星 幸一様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

1.会社概要

会社名	株式会社 コサイン
所在地	旭川市永山北3条6丁目2番26号
代表者	代表取締役 星 幸一
業種	木材・木製品販売

2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



株式会社 コサイン SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年6月17日
株式会社 コサイン
代表取締役 星 幸一

SDGsの達成に向けた取組

材料に感謝する

私たちは、自然が生み育てた大切な資源である「木」を生かしてものづくりを行うため、木に感謝し、ぜんぶ生かす、還す工夫をし、機械（マシンワーク）と手仕事（ハンドワーク）を組み合わせて無駄なく効率よく魅力的な製品をつくってまいります。

【ぐるりさいくるecosineの取り組み】

- ・短材や端材使用による無駄のない製品づくり
- ・自然素材の特色を適正に生かした幅広い製品づくり
- ・端材を暖房燃料として活用
- ・ワークショップの開催、子供たちへの知育教材提供（木っ端の活用）
- ・木灰を菜園の肥料として使うことに加え、木屑を牛の敷き藁の代用として地域産業へ提供



地域社会への貢献

工房見学、インターンシップの積極的な受け入れやイベント開催により、ものづくりの楽しさを伝えることで地域で働く人材の増加を目指し、地域社会とものづくり業界の発展に貢献してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・伝統ある旭川家具の魅力やPR
- ・地元人材の積極採用
- ・保有する「コサインの森」の有効活用
- ・医療機関へのハビリ道具、幼稚園への知育玩具の無償作成・提供
- ・イベントやインターンシップを通し、子供達のものづくりの関心強化促進



仲間と共に挑戦できる企業へ

多様な人材の価値観の尊重やキャリア・スキルアップに向けた支援体制の整備、チームワークおよび個人評価制度の構築により、「共に」幸せになるものづくりができる企業を目指してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・自己啓発に関する各種、研修制度の整備
- ・技能検定や技能競技大会への課題に対する実技指導
- ・評価制度、他業務へのチャレンジ制度導入
- ・出産、育休制度、女性管理職の積極登用
- ・定期健康診断の実施
- ・職場活性化を目的とした社内コンペの開催



お客様に信頼される会社

「木・仲間・お客さま」と共に歩むものづくりのプロとして、木の生活道具を通し、お客様に「家族の温かい暮らし」と感動をお届けする会社を目指してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・法令順守の徹底（社内周知、体制整備）
- ・日本家具産業振興会が認定する高品質なものづくりの実践
- ・特許侵害調査実施による製品づくり
- ・SDGsに関する社内研修、外部研修の受講
- ・SDGsやDXなどへの取組について、実践プロジェクトチームを設立



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

